

土 冊 干 井 田 尊 昌
マール ↓ トウアイグ ニー ↓ セイグ
大きい 遠い 小さい 近い
大きいものは遠く 小さいものは近い
ラネーメ (地域名)
ライ ↓
ラネーメ古論 (書名)
古い
ツイ ↓
物語、議論

々 夫 火 古 小 芭 昇
スエウ ↓ ヨウ・ ヒアー ↓
ある 王さま 望む
ある王さまは、手に入れたかった
グクグ 受ける、得る 光る
グクグ 光る
光る龍の卵を。
卵

大 曰 口 台 昇 材 兀 炳 大 火
スクグ チェプ ↓ ヤン ↓ カ ↓ ウエト・ ヘウム・ ビユ・ サング スクグ ヒアー ↓
人 言う 食べる この 卵 へうならば できる 知る 人 心
人が言うには、 この卵を食べたら、 他人の心を知ることができる。

才 昇 昔 大 太 台 勾 己 二
ワ・ グクグ モク ↓ スクグ イエ・ カ ↓ ユ・ チャプグ ホエウ・
そして させる 行く 人 くに この または あの 場所
ということで、 人を行かせた
あちこちに。

火 昇 火 火 火
パウ ↓ ヲウ・ ヒアー ↓ ヲウ・
しかし、 卵は無かった。
ムン ↓
ない

夫 火 火 火 稀 昇
ヨウ・ ヒアー ↓ ヲウ・
王さま 望む
王さまは望んだ
ムン ↓ ザウ ↓ ア・ スクグ リユ・ ザクグ
愚かでない の 人 スクグ 来る
「愚かでない人が来るべきだ。」

昇 大 昇 才 曰
ル ↓ スクグ ザクグ ヲウ・ チェプ ↓
新たな 人 来る
新たな人が来て、 言った
そして 言う

坑 夫 炳 太 炳 大 火
アム・ ヲウ・ ア・ イエ・ナング サング スクグ ヒアー ↓
偉大なる 王さま 火 太 炳 大 火
「王さま、 火 炳 大 火
何のために人の心を知るのですか？」

レ 曰 大 奏 才 眈 火 稀 三
イーグ チェプ ↓ スクグ タウン ↓ ワ・ スクグ マク ↓ パイグ ア・ スクグ リユ・
返答する 数多い 人 逆らう 私 の 人 するはずだ
(王様は) 返答した 「(世の中に) 人はたくさんいて、 私に逆らう人が いるはずだ。
存在する

台 燐 燐
カ ↓ チャト ↓
これ 怖い
それが恐ろしいのだ。」

レ 曰 才 火 井 大 火
イーグ チェプ ↓ ワ・ ムアグ イエ・ナング ムン ↓ ヒアー ↓ セイグ スクグ ゲウ・
返答する では あなた なぜ (古語) 知らない 思う 近く 人 ら
(賢者は) 返答した 「では、あなたはなぜ 近くの人々のことを思わないのですか？」

夫 昇 田
ヨウ・ サング タ。
王さま 知る ついに
王さまはついに理解した、

「指定教科書『墨と声』などは「再言(再び言う)」とする。ここでは底本に従った。

二 井 入 干 マ
アイム↑ セイ↑ ア・ ニー↓
くにある 近く の
 「近くにある小さな物というのは、
 小さい物」
 軽視できないものではなく、重要視すべきものだ、」と。
ムン↓ ミト↑ ワ・ ショウ↑
くではない 軽い くで 重い

二 底本は異体字「」。
 三 底本は異体字「」。